

事業概要 【電子申請システム電子納付機能拡張等事業】

| | | | |
|---------------|--|--|----------|
| 実施地域 | 全国 | 事業費 | 44,800千円 |
| 実施主体 | 徳島県 | 人口 | 724,584人 |
| 事業概要 | <p>本県では、電子申請・届出システムを運用しているが、システムが手数料等の納付には対応しておらず、県民は、納付のために収入証紙を購入し、県庁舎等に出向く必要がある。場所や時間にとらわれず、いつでもどこでも申請から手数料等の納付までをオンラインで完結できる環境を整えるとともに、電子申請できない方が取り残されないよう、納入通知書によるコンビニや金融機関での納付を可能とすることで、県民の利便性向上を図る。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【電子納付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請から手数料等の納付まで、オンラインで完結 <p>【コンビニ・金融機関納付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子申請ができない方向けに、手数料等の納付方法を多様化し、納入通知書によるコンビニや金融機関での納付を可能とする | | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①電子納付可能な手続数 ②電子納付率 ③電子納付可能な手続数のうちコンビニ・金融機関納付サービスに対応する手続数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用満足度（電子納付機能） ②サービス満足度（コンビニ・金融機関納付サービス） | |

事業概要 【こどもの現在(いま)と未来を守る～児相DXプロジェクト～】

| | | | |
|--------|--|--|----------|
| 実施地域 | 徳島県全域 | 事業費 | 41,783千円 |
| 実施主体 | 徳島県 | 人口 | 724,584人 |
| 事業概要 | <p>本県の児童虐待相談対応件数は、年々増加しており、相談対応の強化と、関係機関との連携強化が急務となっている。児童情報や対応状況等をクラウド上で一元管理する「児童相談管理システム」を導入するとともに、警察との接続や、国のシステムとの連携を行うことで、業務効率化・省力化、児童相談所間及び関係機関との連携強化を図り、児童や保護者が抱える問題の早期発見、早期対応、きめ細やかな支援を行う。</p> | | |
| 具体サービス | <p>【児童相談所のDX化による相談対応強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「児童相談管理システム」の導入により、児童情報や対応状況を一元管理 同システムにより、警察や国と必要情報をオンライン連携し、緊急時等への対応を強化 システム接続可能な「モバイル端末」の導入により、夜間・休日に職員が登庁前からの初動対応が可能となる。 相談、面接、協議等において、オンラインを活用することにより、感染症拡大時等の来庁困難な場合でも対応が可能となる。 | | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童相談所業務におけるオンライン活用件数 ②児童相談所における支援件数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①相談者の満足度 ②施設入所児童の満足度 | |

事業概要 【道路占用申請等デジタルガバメント実装事業】

| | | | | |
|--------|---|--|----------|--|
| 実施地域 | 徳島県全域 | 事業費 | 32,000千円 | |
| 実施主体 | 徳島県 | 人口 | 724,584人 | |
| 事業概要 | <p>本県では、道路占用許可の申請が毎年約2,000件あり、現在は、すべて紙媒体で申請～許可書発行までの手続きを行っている。現在構築中の道路占用許可システムと合わせて、電子公印システムとRPAを実装することにより、県民や事業者は、申請～許可書取得までをオンラインで完結可能となるとともに、許可書取得までの時間が短縮される。また、電子申請が不慣れな方には、窓口でタブレット端末を使った電子申請支援を実施する。</p> | | | |
| 具体サービス | <p>【道路占用許可書等の完全デジタル化（電子公印の導入）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職責付き電子証明を活用した占用許可書のデジタル化により、占用手続きをオンラインで完結。来庁の手間が不用に。 占有者は、許可書等が必要なときは、システムからいつでもどこでも何度でもダウンロード可能に 申請データはRPAによって庁内システムに連携されることにより、自動処理 <p>【窓口での申請支援用端末の配備】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルに不慣れな方には、窓口で、タブレット端末を使って電子申請を支援 タブレット端末は、道路パトロール等の道路管理の現場でも活用し、迅速に道路異常等に対応 | | | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①完全電子申請数（電子許可書の発行数） ②道路占用許可申請の電子申請率 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①道路占用管理システム利用者の満足度 ②道路占用申請から許可書発行までの平均期間 | | |

事業概要 【GIGAスクールNEXTステージ事業】

| | | | |
|--------|---|---|----------|
| 実施地域 | 徳島県 | 事業費 | 35,660千円 |
| 実施主体 | 徳島県教育委員会 | 人口 | 724,584人 |
| 事業概要 | <p>本県では「徳島県GIGAスクール構想」に基づき県立高等学校等への1人1台端末の整備を行っており、1人1台端末の活用をさらに推進するためには、デジタル教材の充実、教職員の育成及び通信環境の整備・強化が、今後の課題となっている。本事業により、AI教材をはじめとしたデジタル教材の拡充と、教職員へのICT研修を実施するとともに、通信環境を強化することで、個々の生徒に応じた効果的で質の高い「個別最適な学び」を実現する。</p> | | |
| 具体サービス | <p>【AI教材の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> AI教材を導入し、一人ひとりの学力や苦手分野に合わせた「個別最適な学び」を提供 <p>【データサイエンスのための先端技術の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「センシング機器等の先端技術を活用したデータ分析」など、新たな学び（STEAM教育）を提供 デジタル化に対応した新たなカリキュラムの構築 <p>【教職員への研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 導入するAI教材、先端技術を効果的に利活用するための研修や出前授業を実施 <p>【通信環境の整備・強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> NWスイッチ、ルーター設置による多数同時接続が可能な通信環境の整備・強化 |  | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> AI教材を活用した授業・実習の実施割合 データサイエンスのための先端技術を活用した授業・実習の実施割合 AI教材及び先端技術の利活用のための研修・出前授業の実施数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> AI教材を活用した授業・実習における生徒の満足度 データサイエンスのための先端技術を活用した授業・実習における生徒の満足度 | |

事業概要 【交通安全教育デジタル化推進事業】

| | | | |
|---------------|--|--|----------|
| 実施地域 | 徳島県全域 | 事業費 | 8,000千円 |
| 実施主体 | 徳島県警察本部 | 人口 | 724,584人 |
| 事業概要 | <p>徳島県においては、安全運転管理者講習について、現在、「対面方式」でのみ実施している。「オンライン講習」及び「終了証書の電子交付」を導入することにより、受講者は対面受講又はオンライン受講を選択でき、オンライン受講は会場に来場することなく受講が完結するため、移動時間・費用の削減等による負担軽減や、受講日の柔軟な選択による利便性の向上が図られるとともに、感染症の流行等にも影響を受けることなく受講が可能となる。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【オンライン講習・終了証書の電子交付】</p> <ul style="list-style-type: none"> • WEB会議システムを活用し、会場の講習をライブ配信し、受講者はオンラインで受講 • 受講後は、専用サイトにより電子署名・電子印影を用いて終了証書を電子交付 • 受講者は、講習の全課程がオンラインで完結するため、来場が不要に | <p>安全運転管理者講習のオンライン化の概要</p> <p>現行</p> <p>受付 (講習教材受取) → 講習 (6時間) → 終了証明書交付 (即日交付)</p> <p>講習会場 (県下6会場)</p> <p>○ 申込書 (申請書) ○ 証紙</p> <p>+オンライン化</p> <p>受付 → 申込書提出 → オンライン講習 (6時間) → 終了証明書交付 (電子交付)</p> <p>事業所・家など 講習会場 (県下6会場)</p> | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <p>①オンライン講習の年間実施回数 ②オンライン講習の受講率</p> | <p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <p>①オンライン講習の満足度</p> | |

事業概要 【LINEによる行政サービス拡張事業】

| | | | |
|--------|---|--|----------|
| 実施地域 | 徳島県徳島市 | 事業費 | 4,137千円 |
| 実施主体 | 徳島県徳島市 | 人口 | 249,166人 |
| 事業概要 | <p>スマートフォンユーザーの8割以上が利用しているLINEで運用している公式アカウントの機能を拡張することにより、市民ひとりひとりが必要とする市政情報を効率的にお届けする。また、市役所開庁時間に関わらず、好きな時間に行政手続きなどについて気軽に問い合わせできる。さらには、30年以内の発生確率が80%ともいわれる南海トラフ地震をはじめ災害から市民を守るため、防災機能を強化する。</p> | | |
| 具体サービス | <p>【LINE機能拡張サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セグメント配信 性別や年齢、地域など利用者の属性に応じた情報発信 ・ FAQチャットボット 行政手続きや防災に関する利用者の知りたいことをいつでも、どこでもチャット形式で回答 ・ 防災機能 災害情報の即時通知 避難所の開設状況を視覚的に情報展開 避難所へのルート案内 市民からの災害情報投稿 |  <pre> graph LR A[徳島市] --> B[LINE] B -- "セグメント配信" --> C[利用者] C -- "チャットボット 防災機能" --> B </pre> | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公式LINEアカウントおともだち数 ②セグメント配信の回数 ③チャットボット利用回数 ④災害情報発信回数 ⑤市民からの災害情報投稿件数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公式LINEアカウント機能拡張サービスの満足度 | |

事業概要 【スマート農業推進支援事業】

| | | | |
|--------|--|---|----------|
| 実施地域 | 徳島県徳島市 | 事業費 | 1,132千円 |
| 実施主体 | 徳島市 | 人口 | 249,166人 |
| 事業概要 | <p>熟練者でなければできない作業が多い農業現場において、高齢により農業を辞める者がいる一方で、農業経験が少ない若者等が参入しづらい状態になっており、省力化・労働力の確保・負担の軽減が課題となっている。スマート農業機器の農業者等への貸出しによる効果確認や、認定農業者を対象にスマート農業に関する研修会を開催し、農業分野における「先端技術」の実装に対する機運の醸成を図り、農業現場の課題を解消する。</p> | | |
| 具体サービス | <p>【スマート農業機器の貸出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体が購入した機器を農業者に貸出し ・農業者による効果の確認 <p>【スマート農業研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有識者による研修会開催 ・農業者の意識向上 | <pre> graph TD City[徳島市] -- 機器購入 --> Smart[スマート機器] City -- 講師依頼 --> Training[研修会] Smart -- 貸出 --> Farmers[農業者] Farmers -- 導入効果・意見 --> City Farmers -- 参加 --> Training </pre> | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①機器の貸出件数 ②研修会参加者数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①貸出機器利用者の満足度 ②研修会参加者の満足度 | |

事業概要 【新庁舎におけるデジタル技術による住民サービス向上事業】

| | | | |
|---------------|---|---|----------|
| 実施地域 | 徳島県鳴門市 | 事業費 | 18,496千円 |
| 実施主体 | 徳島県鳴門市 | 人口 | 54,736人 |
| 事業概要 | <p>新庁舎への移転を最大の好機ととらえ、「書かない窓口の導入」、「案内機能の充実」、「分かり易く利便性の高いオンライン手続き環境の構築」など市民の利便性向上並びに職員負担の軽減に繋がる取り組みを積極的に推進する。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【新庁舎を契機とした窓口サービス改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 窓口申請システム及び窓口支援システム • 透明ディスプレイ及び多言語通訳システム • LoGoフォーム及び市民向けフリーWi-Fi | <p>窓口サービス いつでも、どこでも、誰にでも ～時間や場所に制約のない行政手続きを実現～</p> <p>行かない窓口 (自宅)</p> <p>書かない窓口 (市役所)</p> <p>窓口申請・窓口支援システム</p> <p>市民向けフリーWi-Fi</p> <p>透明ディスプレイ</p> <p>電子申請</p> <p>手続案内</p> <p>オンライン決済</p> <p>LoGoフォーム拡充</p> <p>電子交付</p> <p>コンビニ交付</p> <p>スマホ・タブレット申請</p> | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①書かない窓口申請件数及び案内票発行件数合計 ②透明ディスプレイ及び多言語通訳システムを用いた対応件数 ③追加オプションを活用した電子申請対応手続き数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「書かない窓口」または「案内票」利用者の満足度 ②透明ディスプレイ及び多言語通訳システム利用者の満足度 ③次回も電子申請を継続利用したい人の割合 | |


事業概要 【デジタルツールを活用した情報提供等拡充事業】

| | | | |
|---------------|---|-----|---------|
| 実施地域 | 徳島県鳴門市 | 事業費 | 2,588千円 |
| 実施主体 | 徳島県鳴門市 | 人口 | 54,801人 |
| 事業概要 | <p>近年の急速なデジタル技術の進展により、多数の方がスマートフォンなどモバイル端末を所持するなどライフスタイルは目まぐるしく変化している。そうしたなか、9,300万人のユーザー数を誇るアプリケーションソフトLINEにおいて市公式アカウントを立ち上げ、一人ひとりのニーズに適合した情報提供に努めるとともに、窓口や電話で行う必要があった相談や問い合わせ等に関しても、身近なデバイスで、時間、場所を問わず手軽に行えること、また利用者ニーズの情報収集ができることから、市公式ホームページ及びLINE公式アカウントにおいてAIチャットボットの導入を図る。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>当市の公式ホームページ内と立ち上げ予定のLINE公式アカウントにAIチャットボットへのリンクを作成し、そこで利用者からの問い合わせにAIがチャットボット形式で自動応答するサービスを提供する。このサービスの実装により、利用者は24時間365日の問合せが可能となることから、電話・窓口より気軽に、また情報量の増加により公式ホームページではなかなかたどり着けないニーズに合った情報を、より簡単取得できるようになる。</p> <p>また、市公式ホームページからは市民ニーズを随時把握することが難しいことから、AIチャットボットの利用により双方向での情報共有ができ、利便性の向上につながる。</p> <div data-bbox="1187 614 2038 1236" style="text-align: center;"> </div> | | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①LINE公式アカウントのお友達登録数 ②AIチャットボット延べ利用者数 ③AIチャットボットに寄せられた質問数 <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①満足度の高い利用者の割合（LINE公式アカウント） ②満足度の高い利用者の割合（AIチャットボット） ③人件費の削減量 | | |

事業概要 【AIドリル導入事業】

| | | | |
|---------------|---|--|----------|
| 実施地域 | 徳島県小松島市 | 事業費 | 12,834千円 |
| 実施主体 | 徳島県小松島市教育委員会等 | 人口 | 35,957人 |
| 事業概要 | <p>AI機能により、児童生徒の解答状況から個々の理解度やつまづきを解析し、必要な学習課題を自動で出題する「AIドリル」を市内小中学校に導入する。AIドリルの解析結果等を参考に、児童生徒の学習状況を教職員が理解し、授業改善に取り組める環境や、児童生徒の興味関心の幅を広げる学習を実施するためにAIドリルを体育館などで活用できる環境など、Wi-Fiを導入し、ICT教育環境整備を行う。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【AIドリル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校の児童生徒の一人一台端末にAIドリルを導入する ・小学校職員室・体育館にフリーWi-Fiを整備する ・中学校職員室・体育館にWi-Fi環境を整備する |  <p>個別最適な学び</p> <p>先生は児童生徒の学習状況を把握し、「確認テスト」を実施。その結果から児童生徒一人一人に向けてAI型ドリルから自動構成された問題が出題。 家庭でオンラインでもオフラインでも学習</p>  <p>全ての教科・校内様々な場所で</p> | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①AIドリル活用日数 ② ③ | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①効果的な学習ができたと回答した児童生徒の割合 ②全国学力・学習状況調査（数・英）の全国平均比率 ③ | |

事業概要 【道路情報管理システム導入事業】

| | | | |
|---------------|---|---|----------|
| 実施地域 | 徳島県小松島市 | 事業費 | 30,869千円 |
| 実施主体 | 徳島県小松島市 | 人口 | 35,957人 |
| 事業概要 | <p>道路台帳をはじめとする様々な道路情報を一元的にデジタル管理するほか、GISの活用により路線情報と位置情報を紐づけて一体的に把握するシステムを導入するもの。あわせて、市ホームページ上に公開することにより、道路情報を必要とする事業者や市民等が、市に来庁しなくとも必要な情報を取得できるなど利便性の向上を図る。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【道路情報提供サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 路線情報の参照 • 縮小図面の表示 • 路線単位に属する橋梁等の参照 |  | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システムの閲覧累計数 ② ③ | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①電話・窓口対応時間の短縮 ②システムの利用満足度の向上割合 ③ | |


事業概要 【来させない窓口サービス提供事業】

| | | | |
|--------|--|---|---------|
| 実施地域 | 全国 | 事業費 | 8,148千円 |
| 実施主体 | 徳島県小松島市 | 人口 | 35,957人 |
| 事業概要 | <p>マイナンバーカードを活用して、全国のコンビニエンスストア等（約56,000箇所）で、住民票の写しや印鑑証明書等を早朝から深夜まで取得することを可能にする。加えて、市税については、現状においても、既に金融機関やコンビニエンスストア等に出向くことなく自宅に居ながらにして携帯電話やパソコンなどにより、電子納税やその前段の電子申告が可能となっているが、その対象税目を拡大することにより、さらなる住民の利便性向上をめざす。これらを進めることにより、市役所の窓口では、真に支援を必要とする方に対する対応を充実させる。</p> | | |
| 具体サービス | <p>【住民票等コンビニ交付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 証明書コンビニ交付システム構築 ・ 証明書コンビニ交付クラウドシステム利用 <p>【地方税共通申告・納税システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方税電子申告システムの対象税目拡大 | | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①住民票の発行数のうち、コンビニで発行した住民票の割合 ②「市たばこ税」について電子申告システムを活用した割合 ③ | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①住民の相談業務等に対応する職員数 ②「市たばこ税」について電子申告システムを活用した者の満足度 ③ | |

事業概要 【粗大ごみ受付管理システム導入事業】

| 実施地域 | 徳島県小松島市 | 事業費 | 1,675千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---|---|---|--------|------|------|-----|------|------|------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|---|---|---|---|--|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|--|--|----|----|----|----|----|--|--|---|---|---|---|---|--|--|
| 実施主体 | 徳島県小松島市 | 人口 | 35,957人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業概要 | <p>本市において粗大ごみの収集受付は、はがき又は市の窓口での申込みに限られており、不便であるとの意見が市民から寄せられている。</p> <p>この課題を解決するため、粗大ごみ受付管理システムを導入し、粗大ごみ収集申込をネット予約に対応させることで、手続きをオンライン化し、時間、場所を気にせず申込みを可能にする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 具体サービス | <p>【粗大ごみオンライン受付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PC、スマートフォンから予約できるプラットフォーム ・ 収集エリア毎の予約カレンダーの表示 ・ 利用者情報の登録により次回以降基本情報のスキップ機能 ・ 自動受付メールの送信 ・ 受付確定メールの送信 ・ 出し忘れ防止メールの送信 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①粗大ごみ受付管理システムからの申込み件数 ② ③ | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サービスの満足度 ②不法投棄に関する相談箇所数 ③ | <p>粗大ごみ受付フォームTOP</p> <p>入力項目は運用に合わせて初期設定</p> <p>動作確認済みブラウザ ・Microsoft Edge ・Google Chrome ・Safari ・Mozilla Firefox (携帯電話(フィーチャーフォン)ブラウザでのお申し込みはできません。)</p> <p>利用者登録せずに利用する方 利用者登録なしに予約する</p> <p>利用者登録がお済みの方 メールアドレス パスワード ログイン パスワードを忘れた方 新規利用者登録をする方 新規利用者登録</p> <p>合計数量: 1個 合計金額: 210円</p> <table border="1"> <tr> <td>処理券(円)</td> <td>210</td> <td>410</td> <td>830</td> <td>1250</td> <td>1670</td> <td>3140</td> </tr> <tr> <td>枚数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>収集日選択 カレンダーを最新の情報に更新</p> <p><令和3年8月 令和3年9月 令和3年10月></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>O</td> <td>X</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>X</td> <td>X</td> <td>O</td> <td>X</td> <td>X</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>大型ごみ収集予約システム</p> <p>参照: https://locapo.jp/service/sodai-sys/</p> | 処理券(円) | 210 | 410 | 830 | 1250 | 1670 | 3140 | 枚数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | | | X | X | X | X | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | X | X | X | X | X | X | X | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | X | X | X | X | X | X | X | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | X | X | X | X | X | O | X | | | | | | | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | | X | X | O | X | X | | |
| 処理券(円) | 210 | 410 | 830 | 1250 | 1670 | 3140 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 枚数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | X | X | X | X | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| X | X | X | X | X | X | X | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| X | X | X | X | X | X | X | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| X | X | X | X | X | O | X | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| X | X | O | X | X | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

事業概要 【被災者早期復興事業】

| | | | |
|--------|--|--|---------|
| 実施地域 | 徳島県小松島市 | 事業費 | 1,725千円 |
| 実施主体 | 徳島県小松島市、各事業者等 | 人口 | 35,957人 |
| 事業概要 | <p>小松島市は紀伊水道沿岸に位置し、将来の発生が予測されている南海トラフ地震をはじめとする大規模災害においては、水害等の甚大な被害が予想される。そこで、種々のデジタル技術・サービスを併せて活用することによって、避難所運営や生活再建等の様々な観点から効率的な支援活動を実施する。災害発生時から生活再建まで「だれ一人取り残さない」復興活動を実現し、もって市民の生命、身体及び財産の保護を図る。</p> | | |
| 具体サービス | <p>【被災者生活再建支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物被害認定調査のデータ化及び共有 ・ り災証明発行の迅速化 ・ 被災者台帳作成 <p>【災害備蓄管理サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害備蓄品のリアルタイムに近い在庫情報把握 ・ 当該在庫情報の共有 ・ 上記2点に基づく適切な物資調達及び迅速な避難所等への物資供給 |  <p>小松島市総合防災訓練の様子</p> | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①個別避難計画作成更新率の向上 ②災害備蓄品在庫情報の登録施設数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①災害発生から罹災証明書発行開始までの期間短縮 ②災害に強いまちと感じる市民の割合の上昇 | |

事業概要 【税務証明等手数料キャッシュレス決済導入事業】

| | | | |
|--------|---|--|---------|
| 実施地域 | 徳島県阿南市 | 事業費 | 5,564千円 |
| 実施主体 | 徳島県阿南市 | 人口 | 70,043人 |
| 事業概要 | 市民サービスの向上、スマート自治体の推進及び新しい生活様式への転換を目的とし、税務証明等発行業務においてPOS機能付きセミセルフレジ及びキャッシュレス決済端末を導入する。 | | |
| 具体サービス | <p>【キャッシュレス決済対応セミセルフPOSシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> • POS機能付きセミセルフレジ及びキャッシュレス決済端末を2台設置 • 証明交付手数料等の収受を非接触化 • クレジットカード、電子マネー、コード決済に対応 • 自動釣銭機による現金授受に対応 | <p>手渡しによる現金収受</p> <p>キャッシュレス決済対応 セミセルフレジ</p> | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①キャッシュレス決済利用数 ② ③ | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①キャッシュレス決済比率 ②窓口の混雑緩和 ③利用者アンケート調査による満足度 | |

事業概要 【LINE電子申請システム導入事業】

| | | | |
|---------------|--|---|---------|
| 実施地域 | 徳島県阿波市 | 事業費 | 1,114千円 |
| 実施主体 | 徳島県阿波市 | 人口 | 35,359人 |
| 事業概要 | <p>「阿波市LINE公式アカウント」から、住民票の写しや税証明書の請求をいつでもどこからでも利用できる環境を整備することにより、市民サービスの向上及び事務の効率化を図り、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進させ、『持ち運べる市役所』の実現を目指す。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【LINE電子申請サービス】 LINE上から申請、本人確認、決済までの一連の申請手続きができる。</p> <p>《申請手続き（予定）》 1.住民票 2.戸籍謄本（抄本） 3.戸籍の附票 4.独身証明書 5.身分証明書 6.所得証明書 7.課税（非課税）証明書 8.納税証明書</p> | | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①LINE電子申請の利用数 ② ③</p> | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①LINE電子申請サービスの満足度 ② ③</p> | |

事業概要 【阿波市公共施設予約システム導入事業】

| | | | |
|--------|--|--|---------|
| 実施地域 | 徳島県阿波市 | 事業費 | 2,965千円 |
| 実施主体 | 徳島県阿波市 | 人口 | 35,359人 |
| 事業概要 | 阿波市の所管する公共施設（社会体育施設）は現在、施設を所管する場所まで市民が出向き予約の状況及び利用申請を行っていたが、公共施設予約をインターネットで公開することで、施設の空き状況の確認、施設の予約申請が24時間可能となる。 | | |
| 具体サービス | <p>公共施設予約システムをインターネット上に構築、運用することで、利用者（市内外の利用希望者）がパソコン、スマートフォン、タブレットなどで、阿波市社会体育施設の予約が24時間可能。</p> <p>【阿波市公共施設予約サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会体育施設の予約状況の確認 社会体育施設の利用申請 メールによる登録完了の案内 クレジット決済への対応 |  | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設予約システムを利用した予約件数 予約可能な施設数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の満足度 | |



事業概要 【スマート申請・窓口システム公的個人認証事業】

| | | | |
|---------------|--|-----|---------|
| 実施地域 | 徳島県美馬市 | 事業費 | 2,992千円 |
| 実施主体 | 徳島県美馬市 | 人口 | 27,386人 |
| 事業概要 | <p>本市ではR3補正「デジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプ」を活用して、窓口で申請書に記入する負担等を軽減する「スマート申請・窓口システム」を構築している。同システムに公的個人認証機能を追加することで、オンライン化対象手続を拡大し、市民の待ち時間をより短縮するとともに書類に記入する負担の軽減や脱ハンコ化を加速させる。これにより、行政手続に必要な厳格な本人確認と改ざん防止を強化するとともに、さらなるマイナンバーカードの普及率向上と「書かない窓口」の拡充を目指す。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>「スマート申請・窓口システム」は、市ホームページにアクセスし、氏名や住所、連絡先等の基本情報を登録することで、ライフイベントごとの申請が所管課にメールで到達する「書かない窓口」を段階的に整備するものである。今回は、マイナンバーカードを利用した、厳格な本人確認認証機能を追加する。</p> <p>【公的個人認証サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● x ID (クロスアイディ) </div> <div style="width: 50%;"> <p>凡例: ▶ デジタルIDアプリxID, ▶ 美馬市HP</p> <p>アプリ登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Google Playや App Storeからアプリをインストール。(NFC対応スマートフォン) ● PIN1 (4桁以上の電子認証用暗証キー)、PIN2 (6桁以上の電子署名用暗証キー)を設定する。 ● マイナンバーカード読み取りによる公的個人認証を実施する。 ● メールアドレスを登録し、アプリ利用開始。 <p>ホームページアクセス</p> <p>美馬市ホームページにアクセスし、手続きガイドを始める。</p> <p>電子認証</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 回答者はxIDをインストールしたモバイル端末でPIN1の入力もしくは生体認証で簡単に電子認証を行う。 <p>手続き記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 回答者は電子認証後、申請フォームを記入する。 ● マイナンバーカードに登録された基本4情報 (氏名・住所・生年月日・性別) が自動的にフォームに入力。 <p>電子署名</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 回答者は記入内容を確認、マイナンバーカード読み取りによる公的個人認証を実施する。(マイナンバーカードの署名用電子証明書で署名) <p>回答送信</p> <p>記入内容を送信し、申請が完了する。</p> </div> </div> | | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマート申請・窓口システムを利用したことがある市民の割合 ②公的個人認証機能を用いたスマート申請の申請件数 <p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマート申請・窓口システムの利便性が高いと感じた市民の割合 ②各種行政手続の公的個人認証機能を用いたスマート申請への割合 | | |

事業概要 【申請支援サービス導入事業】

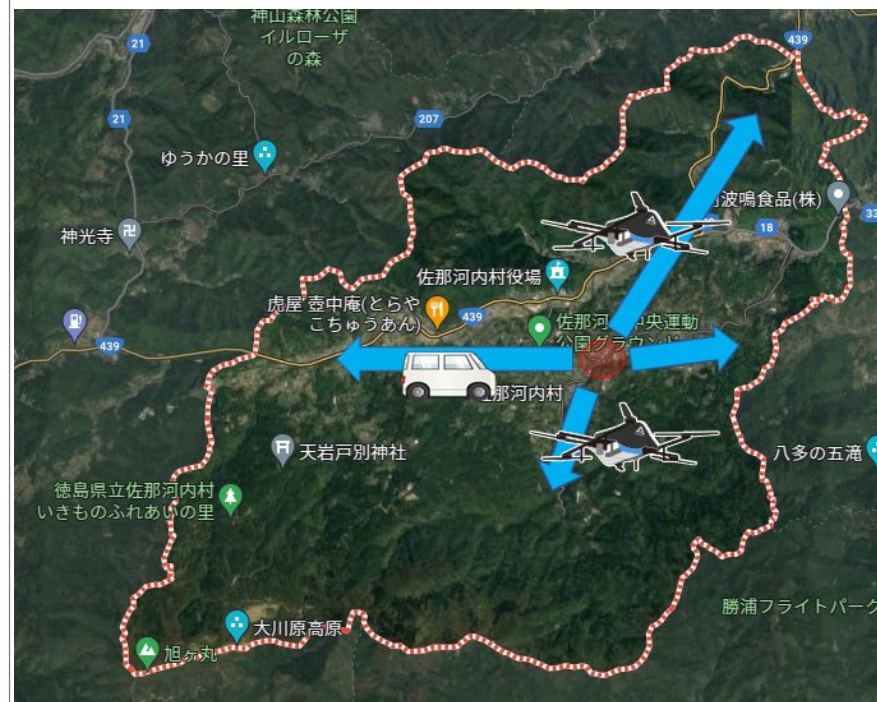
| | | | |
|--------|---|---|----------|
| 実施地域 | 徳島県三好市 | 事業費 | 10,164千円 |
| 実施主体 | 徳島県三好市 | 人口 | 23,530人 |
| 事業概要 | 住民ニーズに合わせた手続きに漏れがない、書かせない、歩かせない、待たせない、申請サービスを実現するための申請支援システムを導入しサービスを提供する。 | | |
| 具体サービス | <p>申請者にヒアリング機能により必要となる関連手続きの正確な案内を行う。「手続きに漏れがない」</p> <p>※手続きに漏れがあることや添付書類を忘れたことによる再来庁が無いようにする「歩かせない」</p> <p>申請時には入力補助機能により氏名・住所・生年月日等の同じ情報を何度も「書かせない」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Web申請による事前情報入力並びに来庁時の事務処理の効率化により来庁者を必要以上に「待たせない」 ・自宅での申請を可能にする電子申請機能を活用することで、「歩かせない」以上の方針でサービスを以下の3つの手段で提供する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 直接来庁された市民へ職員が聞き取りを行いつつ電子申請で受付（庁内での電子申請） ・ 市民がスマートフォンで事前申請作成（QRコード作成）、QRコードを提示することにより申請書作成完了 ・ 来庁せずに自宅で申請完結（完全電子申請） | <p>申請ごとに申請書をそれぞれ作成。 氏名、住所、生年月日等をそれぞれの申請書に何度も記入</p> <p>申請書作成支援サービス</p> <p>ヒアリング機能 入力補助機能 事前申請機能</p> <p>電子申請</p> <p>一度の申請で複数の手続きに対応 何度も書かせない、漏れない 行政サービスの提供</p> | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①申請支援サービスの利用者数 ②電子申請（非来庁方式）の利用者数 ③電子申請システム（非来庁方式）による割合 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①申請支援サービスの満足度 ②完全電子申請の利用満足度 ③ | |

事業概要 【ポータルアプリ・多様な情報配信による誰一人取り残さない地域のデジタル化】

| | | | |
|---------------|--|---|---------|
| 実施地域 | 徳島県勝浦町 | 事業費 | 6,303千円 |
| 実施主体 | 徳島県勝浦町 | 人口 | 4,840人 |
| 事業概要 | <p>本町の高齢者率は46%と約半数を占めており、スマホ等を保持していない、保持していてもあまり利用していないなど、デジタルデバイドが生じている。また、本町には利用者の多いLINEの町公式アカウントはなく、地域社会のデジタル化は遅れている。この度、情報配信システム・連動したポータルアプリを整備し、デジタルデバイド解消や行政サービスの質の向上、地域社会のデジタル化を図る。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【ポータルアプリ・情報配信サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災や火災、道路、子育て、ゴミ等暮らしに必要な情報に一元的にアクセスできるようにするとともに、情報をプッシュ型で配信 住民等の利便性向上を企図したワンストップサービスへの入り口となる、「情報ポータル」を整備 住民等が道路等の損傷箇所を報告できる 児童や高齢者、障がい者を含む幅広い利用者が想定されるため、見やすい工夫や音声読み上げに対応するなどの配慮 一つの入力で、アプリやLINE等様々なメディアに配信 | <p>■ 情報配信サービス</p>  <p>■ ポータルアプリ</p>  | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アプリのダウンロードと公式LINEともだち累計数 ②情報配信サービスによる配信回数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ポータルアプリサービスの満足度 | |

事業概要 【ドローンを活用した新スマート物流実装事業】

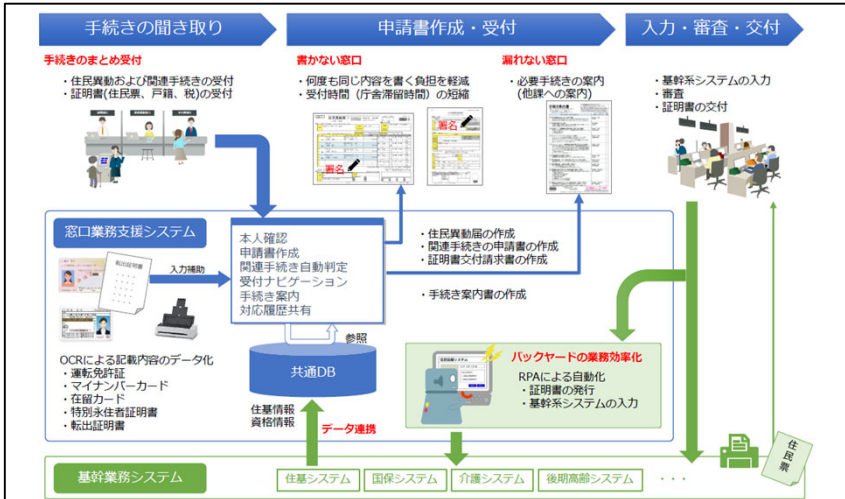
| | | | |
|--------|---|--|----------|
| 実施地域 | 徳島県佐那河内村 | 事業費 | 50,000千円 |
| 実施主体 | 株式会社NEXT DELIVERY | 人口 | 2,058人 |
| 事業概要 | <p>佐那河内村は面積42.28km²であるが、村内での買い物可能な店舗は限られ、高齢化が進み買い物が課題となっている。この地域課題を解決するため、買い物支援など、様々な用途でドローンを活用するシステムを構築し、住民の利便性を向上させ、持続可能な地域実現を目指すための「新スマート物流SkyHub®」の実装を行う。ドローンで運べない重いものや悪天候の際は陸上配送により配送の信頼性を確保する。</p> | | |
| 具体サービス | <p>地区内に拠点とドローン着陸ポイントを設置し、ドローン着陸ポイントまでドローンで配送。悪天候時や重い荷物、人が運んだ方が効率的な場合は陸送</p> <p>【ドローンを組み合わせた配送サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 買物代行・弁当配食サービス • 軽農作物出荷代行サービス • 共同配送（各社が赤字で運んでいる荷物を1社が担うことで自走に必要な採算性を確保し、地域のドライバー不足解消を図る。） <p>【配送管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 陸送とドローン配送の管理システム • ドローンが運んだ方が効率的な場所、荷物量をシステムで管理 | | |
| 主なKPI | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ドローン配送サービス運航日数 ②共同配送同意企業数 ③連携する飲食・商店数 | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ドローン人材育成人数（ドローン操縦者） ②新規雇用人数 ③サービス満足度 | |



事業概要 【地域振興プラットフォーム（デジタル地域通貨）構築事業】

| | | | |
|---------------|--|---|----------|
| 実施地域 | 徳島県石井町 | 事業費 | 45,000千円 |
| 実施主体 | 徳島県石井町 | 人口 | 25,150人 |
| 事業概要 | <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、地域経済の落ち込みが続いているため、地域振興プラットフォーム（デジタル地域通貨）を構築し、キャッシュレス化の推進とスピーディな経済支援実施、低コストなスマート決済の導入による地域事業者の売上拡大、住民生活の利便性の向上を図る。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【地域振興プラットフォーム（デジタル地域通貨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・域内経済の好循環と新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域内で利用できるデジタル地域通貨を導入。 ・プレミアム商品券や給付金もデジタル化し、事務負担を軽減。 <p>【自治体ポイントの付与】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のにぎわいづくり、健康、子育て、高齢者支援等の自治体が行う施策へのインセンティブとして自治体ポイントを発行。 <p>【電子クーポンの発行】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光施策と連携し、観光客向けの電子クーポンを発行し、域外消費の獲得、交流人口の増加を図る。 </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> </div> </div> | | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①デジタル地域通貨アプリのダウンロード累計数</p> | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①デジタル地域通貨サービスの満足度</p> | |

事業概要 【書かない窓口構築プロジェクト】

| | | | |
|---------------|--|-----|----------|
| 実施地域 | 徳島県名西郡神山町 | 事業費 | 29,329千円 |
| 実施主体 | 徳島県名西郡神山町 | 人口 | 4,870人 |
| 事業概要 | <p>神山町では現在各課のシステムが連携できておらず、課をまたぐ複数の手続きを行う際には各窓口へ住民が移動したり、職員が別の課の窓口へ出向き対応している。また、申請書も手続きによって異なるため、住民は同じ情報を何度も記入しなければならず、庁舎の滞在時間が非常に長く、不便を強いている。そこで、窓口業務の改善を行い、住民の記入欄を減らし、滞在時間を短くすることで住民の利便性を高める。</p> | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>【書かない窓口サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒアリングを中心とした手続き支援 可能な限り記入欄を署名のみにする 各課システムの連携により漏れのない窓口 RPAを導入したバックヤードの効率化により待ち時間を削減  | | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用可能手続き数 ②システムを活用した手続き件数 <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①住民の滞在時間 ②窓口支援システム利用者の満足度 | | |

事業概要 【藍住町情報発信DX化事業】

| | | | |
|---------------|---|---|---------|
| 実施地域 | 徳島県藍住町 | 事業費 | 3,000千円 |
| 実施主体 | 徳島県藍住町、サービス提供事業者（未定） | 人口 | 35,564人 |
| 事業概要 | 行政・教育・防災が連携した情報配信システムを構築し、発信力の強化及び情報発信の多重化、広報・教育現場のDX化を同時に図ることで、情報がより住民に伝わる環境を整備する。 | | |
| <p>具体サービス</p> | <p>複数メディアへの一斉情報配信サービス</p> <p>【①住民向け情報配信サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントや町政情報を配信する。 ・ 防災等の緊急情報を配信する。 ・ 藍住町公式LINEと連携した配信を行う。 ・ アンケート機能で利用者の意見を吸い上げる。 <p>【②教育機関向け情報配信サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等から各家庭に向けた連絡を行う。 ・ 添付ファイルで資料等を受け取ることができる。 ・ 出欠連絡がオンライン上で可能。 ・ アンケート機能で利用者の意見を吸い上げる。 <p>※システム連携により、①の情報を②に転送する。 ※①、②がオールインワンのシステムも可。</p> | | |
| <p>主なKPI</p> | <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①住民の登録数（全情報配信サービスの登録者の累計数） ②住民の登録数（住民向け情報配信サービス） ③配信数の増加率（教育機関向け情報配信サービス） | <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①各情報配信サービスの満足度（総合） ②住民向け情報配信サービスの満足度 ③教育機関向け情報配信サービスの満足度 | |